

ドレミファ器楽

フルスコア

SK-108

ヴィバルディ


「四季」より秋(第1楽章)

小島里美 編曲


ヴィバルディの、そしてバロック音楽の代表作でもある「四季」。その中の一つ、この「秋」の第一楽章は、「春」同様、軽快で明るく覚え易いメロディーを有し、特に親しまれている。

「四季」は全て、ソネット（14行からなる詩の形式）を音楽化した、コンチェルト（この時代は、一つの独奏楽器と大勢の弦楽合奏との協奏音楽を、そのように言った）である。ここでは、アコーディオンの独奏が大活躍するように編曲されている。

〔演奏上の注意〕

原曲には当然、打楽器は含まれていないので、他の楽器よりひかえ目にしないと逆効果になりがち。ただし、リズムは常に正確であるよう注意していなければならない。この時代の音楽は、強弱の差がはっきりしていて \leftarrow \rightarrow はないのが特徴である。また、楽器にはアーティキュレーションは記さず、指揮者（または演奏者）の判断によっていたが、ここでは大まかに記してあるので、特に合奏部分では皆がそろうようにして欲しい。（）というのがテーマのリズムで、何回も出てくるが、常に8分音符はマルカート、4分音符はテヌート気味に奏するとよい。⑤①は本来「酔っぱらい」をあらわしたフレーズで、独奏バイオリンのカデンツァ的な部分である。ここでは各アコーディオン（ソロ）が、モチーフをつないでいくようにしてあるので、なめらかに一つの流れになるように、他のパートも心で歌いながら弾くようにすること。最後は指定はないが、rit.をするのが一般的である。

尚、⑤の6小節めの木琴、①の1小節前のアルトアコにある()内の音は、もう一つの音の鍵盤が足りない時に奏するための音である。

リコーダーの  のように速いパッセージの中のD(レ)の音は 替え指を用いるとよい。

アコーディオン、鍵盤ハーモニカ、及び木琴、鉄琴に於て和音が書かれてある箇所は、和音弾きをせず、各々が一つずつ音を弾き、和音をつくって下さい。



Allegro 村人は踊りと歌で豊作を祝い

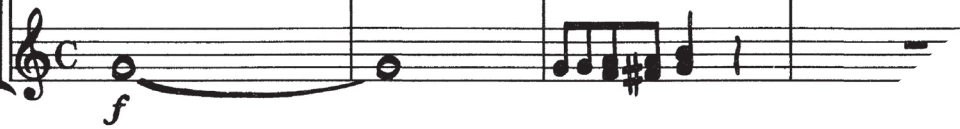
フルート
(無くても
演奏可能)



ソプラノ
リコーダー



鍵盤
ハーモニカ



ソプラノ
アコーディオン



アルト
アコーディオン



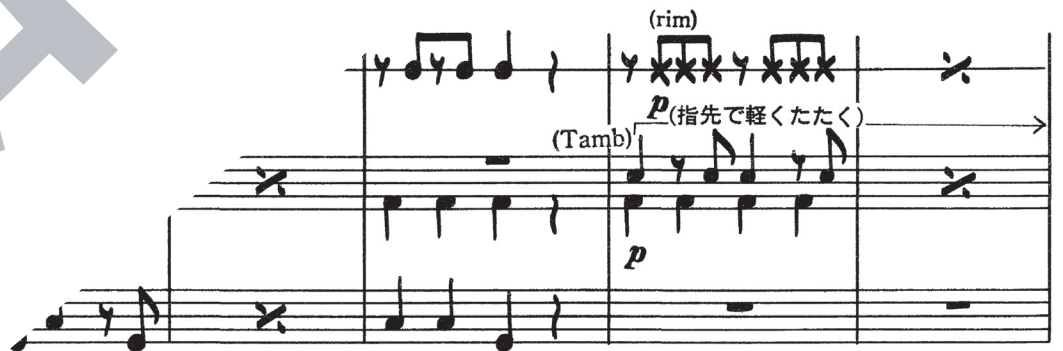
テナー
アコーディオン
(オクターブ
上に記譜)



バス
アコーディオン



木
琴



ヴィバルディ
「四季」より 秋 (第1楽章)

鍵盤ハーモニカ

小島 甲

Allegro

The musical score consists of ten staves of music. The first staff begins with a treble clef, a common time signature (C), and a forte dynamic marking (f). It features a half note followed by a quarter note. The second staff, marked with a circled 'A', contains a series of eighth notes with a forte dynamic marking (f). The third staff shows a quarter note followed by a whole note with a '2' above it. The fourth staff, marked with a circled 'C', includes a four-measure rest and a melodic phrase. The fifth staff has a single eighth note. The sixth staff features a six-measure rest with a '6' above it and a melodic phrase below. The seventh staff has a two-measure rest with a '2' above it. The eighth staff, marked with a circled 'H', contains a melodic phrase with a forte dynamic marking (f). The ninth staff begins with an eight-measure rest with an '8' above it, followed by a melodic phrase with a forte dynamic marking (f).